

個別施設計画

策定年月 R2.1

施設名	備前テニスセンター			所在地	備前市久々井747			
敷地面積	34,000.00 m ²			棟数	17 棟 (計画記載対象 2 棟)			
延床面積	2,885.92 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象			
設置目的	テニスその他スポーツを通じて県民の心身の健全な発達を図る。							
【想定される自然災害】								
予想震度		6弱		津波		1m以上2m未満	浸水	-
建築規制	非線引都市計画区域 用途指定なし 建ぺい率60%、容積率200%							
エネルギー使用量 (2018年度)	電気	ガス	水道	燃料	()			
	71,125 kWh	2 m ³	2,355 m ³	-	0			
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし							

1 施設内建物の概況

名 称	センターコート棟	北管理棟
築年(西暦)	1991 年	1994 年
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄筋コンクリート造 2 階
建築面積	1837.64 m ²	112.66 m ²
延床面積	1931.59 m ²	241.89 m ²
主要な用途 (室名等)	観客席、会議室、応接室、特別室、男女更衣室	選手控室、男女更衣室、会議室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知器) 空調設備 消防設備	空調設備
利用状況	中	高
耐震性 ※1	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	
	中性化 ※3	
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化が進んでいる箇所の修繕や設備等の更新・修繕を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
センターコート棟	観客席の防水工事や内部修繕により長寿命化を図る。また、各種設備の更新やトイレの洋式化等を行う。
北管理棟	各種設備の更新やトイレの洋式化等を行う。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

老朽化が進んでいる設備等について、順次更新する。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
センターコート棟	設備等の大規模改修					観客席防水 内部修繕(床、壁、天井) 屋内照明LED化 トイレ洋式化 エアコン更新 屋内消火栓、ポンプ更新 2						
	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)						南コート照明LED化 1		南コートネットフェンス改修 音響機器更新	スコアボード機器更新 外壁、スコアボード塗装	監視カメラ更新 中央監視装置更新	非常灯更新 誘導灯更新 受変電設備更新 非常用発電設備更新
北管理棟	設備等の大規模改修								北コート照明LED化 1			
	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								音響機器更新 北コートネットフェンス改修	トイレ洋式化		エアコン更新

4. 概算費用

総額 約6億円(設備更新等)

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R4.1	「施設全体のスケジュール」の設備等の定期更新のスケジュール変更 ・センターコート棟(自動火災報知設備更新)
R6.1	「施設全体のスケジュール」の設備等の定期更新のスケジュール変更 ・センターコート棟(南コートネットフェンス改修、音響機器更新) ・北管理棟(音響機器更新、トイレ洋式化)